



五福っ子



元気な子

やさしい子

やりぬく子

令和2年6月15日発行 No. 9

授業実施の見通し

臨時休校や分散登校で授業ができない日が続く、今年度の学習がすべてできるのかと不安に思っておられる保護者の皆さんもおられると思います。

そこで、来年3月までに実施できる授業時間を見積もりました。

以前お知らせしたように、水曜日を6校時にすれば、下の表のように学習指導要領に定められた標準時間数をクリアし、各学年13～48時間の余裕があります。(2年生は2学期から水曜日を6校時にします。)

ただし、今後コロナやインフルエンザの流行や台風などの災害などで休校になる可能性も否定できないため、学習していないと次の学年で困る内容

(例: 2年生でかけ算九九を学習していないと3年生でかけ算の筆算はできない。)を優先的に学習していく予定です。

したがって、必ずしも教科書の通りには学習しない教科や一時的に時間数を減らす教科が出る可能性があります。(休校などがなければ年度末までに各教科の時間数を調整する予定です)

また、行事の中止でさらに時間に余裕が生まれた場合などは、年度の終わりごろに水曜6校時を取りやめる可能性もあります。

例年とは違うことが多く、保護者の皆様にはご心配をおかけしますがどうぞよろしく願いいたします。



授業時間数の見積もり

	標準授業時間数	4・5月に実施した時間数	6月以降に必要とされる時間数	6～3月に実施できる予定の時間数	差し引き (余裕時間数)
1年	850	28	822	870	+48
2年	910	43	867	896	+29
3年	980	45	935	972	+37
4年	1015	47	968	1004	+36
5年	1015	45	970	1016	+46
6年	1015	45	970	983	+13

※ 「標準授業時間数」とは、1年間に各教科の授業を何時間するかを定めたものです。

※ 表の時間数には、始業式や遠足などの行事や委員会、クラブ活動などの時間は入っていません。学年によって4・5月の実施時間数や6月以降の予定時間数が違うのは、行事などの時間が違うためです。

◎◎ おねがい ◎◎

夏服になって、名札を付けていない子が増えています。**家を出る前に名札をつけているかを確認**していただくと助かります。